

# あすなる

いわき支援学校同窓生の会 会報

《事務局》

〒970-8028

福島県立いわき支援学校 高等部内  
 いわき市平上神谷字石ノ町13-1  
 電話 0246-34-3806

## 平成29年度総会・懇親会

平成二十九年六月二十四日、いわきワシントンホテル椿山荘において、同窓生の会総会・懇親会を開催しました。同窓生・保護者の皆様、職員総勢五十九名の方々が出席されました。

まず、総会では、前年度の会務や決算報告、本年度の計画や予算、役員改選などが滞りなく話し合われました。

次の懇親会では、懐かしい友達と思い出話に花を咲かせ、恒例のビンゴゲームやカラオケで盛り上がり、最後は全員で校歌を歌ってお開きとなりました。来年度も多くの会員が集まって楽しい時間を過ごし、生活の励みになるようにしていきたいです。

### ☆ 新役員紹介 (敬称略)

- |       |       |
|-------|-------|
| 会長    | 細矢 明広 |
| 副会長   | 松本 昌子 |
| 事務局長  | 高橋 綾子 |
| 事務局長  | 中山 敦子 |
| 菅野 優子 |       |
| 千島 順子 |       |
| 稲葉 圭子 |       |
| 佐藤 玲子 |       |
| 会計監査  |       |

### 平成29年度 高等部同窓生の会決算報告書 (案)

歳入総額 951,170円  
 歳出総額 49,833円  
 差引残高 901,337円

#### 1 歳入の部 951,170円

項目	本年度予算額	決算額	差引残高	付記
会費	63,000	63,000	0	3,500円×18名
繰越金	880,220	880,220	0	
雑収入	15,000	7,950	-7,050	利子、行事会費残金
合計	958,220	951,170	-7,050	

#### 2 歳出の部 49,833円

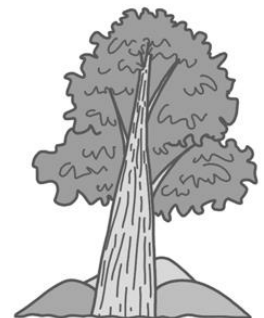
項目	本年度予算額	決算額	差引増減	付記
事務費	70,000	27,307	-42,693	はがき、切手、封筒、会印変更
広報費	15,000	7,139	-7,861	プリンタインク、用紙
行事費	20,000	15,387	-4,613	総会懇親会、成人祝賀会補助
予備費	853,220	0	-853,220	
合計	958,220	49,833	-908,387	

#### 3 差引残高 901,337円 次年度へ繰り越します

上記の通り報告いたします

なお、総会前に報告書(案)の通り、監査を受ける予定です

同窓生の会事務局 勝倉美弥子 斎藤宏美 蓬田真由美 磯上幸道 村澤梨沙 山野邊征子



〈平成三十年度の予定〉

◇総会・懇親会

六月中旬～下旬(土)

十二時～

いわきワシントンホテル

椿山荘

◇成人祝賀会

三十一年一月中旬

◇事務局からのお知らせ

＊「同窓生の会あすなる」への入会のご案内は、卒業前の二～三月にさせていただきます。

＊入会申込みをされた会員の方々へ、総会の案内はがきを送付いたします。

＊二十二年より、三年続けて出欠の返事がない場合は、案内のはがきを送らないことになりました。また、会員でない方にも、はがきは送付いたしません。  
 ＊はがきが届かなくても参加を希望される方は、学校ホームページ等で行事の日程をご確認の上、電話で学校内の事務局に申し込んでください。

第二十三期生成人祝賀

平成三十年一月十三日、パレスいわきにおいて、高等部二十三期生（平成二十七年年度卒）の成人祝賀会を開催しました。新成人二十三名と保護者の皆様や在学中の担任の先生方など総勢六十三名の出席で盛大な会になりました。



成人式（第二十三期生）を祝つて

福島県立いわき支援学校

校長 齋藤 秀美

今年、成人を迎えられた第二十三期生の皆様、本当におめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。

これまで支えてこられましたご両親並びにご家族の皆様におかれましては、幾多の壁を共に乗り越え、今日の日を迎えられたこととお察し申し上げます。

さて、第二十三期生の皆さんが生まれた頃の二十年前は、どのような社会だったでしょうか。今も記憶に残る大きな事件事故が起きた後の大変な最中でありました。それは、地下鉄サリン事件と阪神淡路大震災が起きて間もない社会状況に皆さんは生まれました。特に、地下鉄サリン事件は今も苦しんでいる人があります。それから二十年後の今、核開発などと言う恐ろしい言葉を多く耳にします。逆に安全・平和が遠ざかっている印象を受けています。ぜひ、今年成人を迎えられる皆さんには、社会の一員としての自覚を高くもち、夢と希望のある社会のために活躍されることを願っております。

終わりに、どのような時代にあつても、温かい支えや思いやり、そして感謝の心は、人と人をつなぎ、社会生活を営む上でのかけがえのない大きな財産となります。これからも家族や地域の方々をはじめ、お世話になった方々への感謝の気持ちを忘れず、大人としての一步を踏み出していきたいと思えます。

皆様の輝かしい前途を祝し、応援の言葉といたします。

成人式を迎えて

新成人代表

太田 武

今日、一月十三日、僕たちはめでたく成人式を迎えました。この成人式を迎えられたのも、家族のみんな、先生、仕事の先輩のおかげだと思えます。その中でも仕事の先輩には厳しくご指導頂き、今では一人で仕事をこなすことができるようになりました。家族のみんな、先生、仕事の先輩、本当にありがとうございます。

そして、成人式を迎えた僕のこれからの抱負は、家族を守っていききたいということです。それには、家族はもちろん、先生、仕事の先輩のお力が必要となりますので、これからもいろいろなことを教えてください。よろしくお願いします。

編集後記

今年は寒さと豪雪がひときわ厳しい冬でしたが、ようやく春の便りが聞かれるようになりました。春は新しい世界へ旅立ちの季節になります。住所の変更などがございましたら事務局までお知らせください。末筆ながら、会員の皆様のご健康を心よりお祈り申し上げます。皆様とお会いできることを心よりお祈り申し上げます。

